



理性 情熱 友愛

三郷市立北中学校

挨拶一番 授業一番

花一番 清掃一番 歌声一番

第3学年 進路通信

平成29年2月9日

第52号

経験を生かす！ 私立高校入試の「受験報告書」から学ぼう！

今年度の北中3年生の私立高校推薦入試が終わりました。この後、私立の一般入試、千葉県公立前期選抜（2/13、14）があります。その後は、最後となる千葉県公立後期選抜（3/1）、埼玉県公立入試（3/2、3）となります。多くの人が受検する県公立入試まであと3週間。すでに1ヶ月をきっています。そこで、私立受験を終えた生徒が記録してくれた“生”の声「受験報告書」の感想から一部を紹介していきたいと思います。ぜひ、最後の入試となる「県公立入試」に生かしてほしいと思います。

《テストや過去問について》

- 難しい問題が多く大変でしたが、出来る問題から解いたので悔いはないです。課題は時間の配分だと感じました。
- 国語と英語は残りの時間が少しあって見直しをする時間がありました。ですが、数学は時間がまったくなくて、少し終わりませんでした。なので、次の入試では、時間の配分を考えて問題を解き、最後まで終わらせるようにしたいです。そして、あまり緊張せずに試験に取り組みたいです。
- 国語は選択が多く、日常で使う漢字や読み取る能力があれば普通に解けました。数学は基本はもちろんですが、応用の問題が3、4問出たので、対策が必要と思いました。英語は語句補充が多かったので、授業をしっかり受け、文法を覚えていたので大丈夫でした。数学が過去問より難しく、苦労しました。
- 過去問をきちんと解いたほうが、出るものに合せられず、落ち着いてできると思います。
- 試験が始まる前、とても緊張しましたが、過去問に出たような問題もあり、解ける問題が多くありました。私立は、公立では出ないような問題も、まだ習っていない問題もあるので、過去問をやる事が大切だなと思いました。
- 落ち着いて受けることができました。ただ、どの教科も、問題が変わっていたり、答案方法が変わっているなど、過去問だけでは対応しきれないところが多くありました。特に、数学はマークでの解答方法が一新されていたので、空欄が多く出てしまいました。問題を正確に解くだけでなく、速く解けるようにする必要があると感じました。
- 数学で何問か解けなかった問題があったので不安です。英語もリスニングがあまり分からなかったもので、公立の受検までにできるようにしたいです。国語は時間が余って、見直しをじっくりできたので、少し自信があります。全体的に難しかったです。
- 英語で発音の問題が出たので、単語を書けるようになるだけでなく、言えるようにしておいたほうが良いと思います。国語も数学も英語も過去問をやりました。過去問と同じ形式だったので、過去問をやっておいてよかったと思いました。
- 数学の問題で、普段の授業ではほとんどやらないような、かなり応用的な問題が出たので、数学が苦手な人は、基本的なものを確実に取れるようにし、数学が得意な人は応用問題にもチャレンジして、後半の難しい問題でも点を取れるようにしたら良いと思った。
- 過去問を解いたことで、入試の流れや傾向をつかむことができ、予想した問題も解くことができた。
- 国語は点数取れていると思いますが、理科・社会が細かい所が出てきて、あと、数学の私の苦手な所

も出てきて、もっと克服しておけば良かったと思いました。

○勉強はしたけど、過去問と違って、とても難しかったです。40分で時間がなくて大変でした。公立に向けてしっかり解いて頑張ります。応援ありがとうございました。

○すごく難しくて分からない問題ばかりでした。英語ではよく使われる熟語を、数学では必ず出る出題形式を、国語では文法を、過去問を利用してできるようにしていくことが大切だと思いました。

○問題数がとても多かったです。大変でした。

《面接について》

○面接はそんなに固まらなくてもいい。

○緊張して動悸が速くなって、言葉がおぼつかなくなっていました。

いかにリラックスして、堂々とした態度で受けられるかが重要かを痛感しました。面接官の方との距離があったので、ハキハキとしゃべるようにしました。

○全然緊張してしまい、伝えたい内容が出てこなかったりしたけど、志望理由などはしっかりと大きな声で伝える事が出来たので、とても良かったと思います。テストはしっかりと取り組む事が出来ました。公立に向けて、もっとこれからは面接練習に力を入れたいと思います。

○面接があると知らず、あせりました。頑張ったことと、長所を言うときに、かんだり、「えーと」と言ってしまったので、事前の準備はやはり大切だなと思いました。面接のとき以外でも、高校の先輩や先生などに会ったら、しっかりとあいさつをすることができました。

○とても緊張しました。つかえながら答えてしまった所もあったけど、自分の用意していた答えが言えました。姿勢を正して、面接官の目を見てできたと思います。質問はいじわるなものではなくて、比較的答えやすいものでした。良かったです。

《その他》

○とてつもない緊張感の中でのテストは、今までの北辰テストや学校の定期テスト、実力テストでは体験することのできない経験になったと思います。また、ずっと見られているので、普段以上に、自分の行動を見直すことができたので良かったです。

○試験を受けるときに、北辰テストと同じような気持ちで受けると、全く緊張しませんでした。慌てないことが大切だと思います。

○とても凍りついたような雰囲気でした。少しでも気を緩ますとのみこまれてしまうようでした。僕は少し早く行ったのですが、遅く行ってしまうと、とても急に緊張してしまいそうでした。なので、早く行ったのが成功でした。テストの前に休憩時間があるので、その時にしっかりとテストの準備をしたほうが良いと思いました。

○1時間前くらいに着いたら、ほとんど人もいなくて、ずっと待っていて寒かったです。休み時間とか、意外と勉強している人が少なかったです。

○入試前は足が震えるくらい緊張しました。試験当日は、えんぴつで受けましたが、普段、シャーペンを使っているため、手汗で滑り、あせりました。使い慣れは大切！！

○学校に行くまでとても不安でしたが、学校に着いてからは、意外に落ち着いていられました。でも、いつもなら出来るような問題も、あせっていたのか、出来ませんでした。先生の言っていた通り、周りの人が全員頭が良さそうに見えて、怖かったです。

○試験会場にギリギリに着くのではなく、早めに起き、試験開始1時間前には着いておけば、良い緊張感が持てると思います。

○トイレにしっかり行っておくことと寒さ対策は大切だということが分かりました。



他にもたくさん良い経験談がありました。後日、また紹介したいと思います。今後に活かしましょう。